

地域と歩む



# シルバーおいらせ



互助会会員研修旅行 岩手県久慈市もぐらんぴあ水族館 にて

臨時職員	主査	業務係長	総務係長	次長兼業務課長	事務局長	監事	理事	常務理事	副理事長	理事長						
橋本誠一	小向理美	山内寿幸	小柴美也子	田嶋裕行	小山内真由美	山本廣志	久保田良一	半田和男	西舘勇男	川口忠志	川口栄子	佐々木和高	橋本義隆	佐々木勝美	藤ヶ森利昭	中島榮市郎



明けまして  
おめでとうございます  
本年もよろしく  
お願いいたします



## 年頭にあたり

理事長 中島 栄市郎

新年明けましておめでとうございます。  
 昨年は、数年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症による様々な制約から解放され、徐々に当たり前だった日常が戻り始めた一年でした。

会員の皆様もマスクを外す機会が増え、お互いに顔を見合わせながら会話をし、笑顔も多くなっていたのではないのでしょうか。そういった意味でも、今年は当センターも飛躍の年になると期待し、理想とする今後の方針を述べてみたいと思います。

近年、温暖化をはじめとする異常気象に見舞われることが多くなったことは、皆様も実感していることと思います。このことから、昨年も試験的に実施しておりましたが、会員の皆様の体調面を考慮し、安全就業の観点から、気候等、状況に応じた就業の在り方を模索検討し、就業基盤の確立に取り組みで参りたいと考えます。

次にマナーについてです。事務局職員が会員や発注者に対して接する時はこちらなのですが、会員同士や会員が就業先へ伺った際の言動についても、皆様、今一度振り返ってみてください。「親しき仲にも礼儀あり」と言われるとおり、どのような時でも言葉遣いや行動には気遣いが必要です。思いやりを持って接しましょう。少しの気遣いが信頼関係を深め、ひいてはシルバー人材センターの魅力度アップに繋がるものと思います。

もう一つは交通事故についてです。最近ではニュースなどで高齢ドライバーによる予想外の事故事例が見受けられます。運転される方は常に緊張感を持ち、制限速度や車間距離を守るのにもちろんのこと、アクセル・ブレーキの踏み間違いには十分気をつけましょう。また、気持ちや体調に不安を感じる機会が増えた場合は、家族と相談し免許返納について考えることも大切だと思われまます。最後に雑学として一つ、最近の医学会において、「今日出かける用事があること」「体を動かすこと」「人と語らうこと」に認知症を防ぐ効果があるとわかってきたようです。シルバー人材センターでの就業は、まさにその三つの「こと」に当てはまるのではないのでしょうか。

さて、会員の皆様、今は人生百年時代、シルバー人材センターを通して、「地域貢献」「生きがいづくり」に前向きに取り組みで参りましょう。  
 結びに、本年も会員の皆様のご清栄を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

## 「年男・年女」

私たち

辰年生まれです



皆様お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます

### 〔六戸町〕

白山 日出子 ・ 杉山 マツ  
 上野 修二 ・ 金 沢 幸夫  
 保土澤 貞子 ・ 金 沢 勝雄  
 松島 鉄夫 ・ 下 田 裕

### 〔おいらせ町〕

川崎 寅雄 ・ 小 向 チエ  
 井上 良子 ・ 中 里 浅治  
 菊池 利明 ・ 土 橋 勝雄  
 馬場 定美 ・ 柏 崎 正博  
 赤坂 達男 ・ 蛭 名 ユリ子  
 中野 秀忠 ・ 橋 本 康章  
 坂井 誠 ・ 高 橋 信  
 鍋久保 吉春 ・ 川 口 由美子  
 中川 秀美 ・ 田 沢 七夫  
 川口 栄子 ・ 石 川 忠彦  
 川口 トモエ ・ 原 田 スミエ

(順不同・敬称略)

### 〔辰年〕

辰年生まれの人には先見の明があり、人の先を行く人です。行動力があり、おどらかな雰囲気をもっているため、リーダーを任せられることも多いでしょう。協調性を意識することで人が集まり、視野の広さ、常識にとられない発想力などの長所が生かされます。

当センターも、このような皆様方のお力添えをいただいておりますことに感謝し、今後ますます発展できるよう努めてまいります。

## 当センター構成町（おいらせ町・六戸町）の町長と面談

8月29日においらせ町の成田町長、31日に六戸町の吉田町長のもとへ理事長・常務理事及び事務局長が訪問し、日頃のセンター運営へのご理解とご協力に感謝をお伝えしました。

また、「超高齢化社会にチャレンジするセンターの決意と支援の要望書」を手渡し、更なる支援を要請してまいりました。

それぞれの町長から、センターへの期待と激励のお言葉を頂戴しました。



おいらせ町



六戸町



～安全・適正就業全国統一スローガン「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」～

当センターの安全・適正就業委員会は、会員の皆さんが健康で安全に就業できるよう事務局職員と連携し、各種講習会の開催や就業先のパトロールを行い、事故防止対策について検討会等を実施しています。

★6月8日【刈払機操作講習会】



※当センターでは毎年、講師を招いて、除草作業を安全に行えるよう、機械の仕組みや取扱方法等を学んでいます。

★9月26日【安全運転講習会】



※近年、高齢ドライバーの交通事故が多発しております。運転マナーや交通ルールを再確認するために開催しております。

★6月27日・9月20日  
【安全適正就業委員会・安全パトロール】



※事故撲滅にあたり、事務局・会員双方の安全就業に対する意識向上を図るために実施しています。

令和5年度事故発生状況(令和5年11月30日現在)

種別	発生日	状況
物損事故	8月9日	車ガラスの破損

《安全・適正就業委員会からのお願い》

昨年は飛散防止ネットを一新し、除草作業中の飛散事故防止を徹底しました。事故発生件数は例年より少ない1件となっておりますが、引き続き事故ゼロに努めましょう。

これからの時期は凍結路面での転倒や交通事故に注意し、準備運動をする等十分に体を温めてから就業してください。融雪剤散布は早朝の作業になるため、車のハザードランプを点灯のうえ、反射ベストを着用し、通行者に自分の存在を知らせるようして作業をしましょう。

スマートフォン講習会開催

デジタル化推進に伴い会員の皆様にもスマートフォンの操作に慣れていただくため、ソフトバンクとドコモの講師を各1回お招きし、講習会を行いました。初の試みであった今年度は、スマートフォンでの写真撮影や地図の見方などを学びました。今後も講習会を計画しておりますので、ぜひご参加ください。





～普及啓発スローガン「シルバーに 任せて安心 生き生きライフ」～

◆◆◆地域への感謝を込め清掃奉仕活動◆◆◆

毎年、春は桜の季節を前に、秋は全国一斉「シルバーの日」に合わせ、センターPRを兼ねて地域の環境美化に貢献することを目的に、年に2回の清掃ボランティア活動を実施しております。



《春》4月17日、総勢85名



《秋》10月18日、総勢105名

6年ぶりのグラウンドゴルフ大会開催！ (25名参加)

10月18日、シルバーの日清掃ボランティア終了後に六戸町館野公園においてグラウンドゴルフ大会が開催されました。天気は快晴！6年ぶりの開催に皆張り切ってプレーしていました。落ち葉の舞うラフなコースでしたが、絶えず笑い声や歓声が上がっていました。



〔大会結果〕

- 優勝 鈴木 征四郎
- 第2位 馬場 愛子
- 蛭原 實
- 西村 和夫
- 第5位 馬場 昇





## ～ 互助会会員研修旅行 岩手北三陸の旅 (11月28日) 50名参加 ～

コロナ禍が明け、4年ぶりの開催となった互助会会員研修旅行。出発時はあいにくの雨模様でしたが、岩手県野田村に到着する頃には太陽がひょっこり顔をのぞかせました。野田村観光協会の震災ガイドさんから震災当時や復興状況のお話を聞きながら、村内を散策しました。その後久慈市に移動し、「おおみ屋」で海鮮陶板焼きの昼食をいただきました。昼食後、「もぐらんぴあ水族館」へ。震災を生き延びたカメ吉くんや三陸の生物たちが出迎えてくれました。道の駅「やませ土風館」や道の駅「いわて北三陸」ではお土産選びを楽しみ、帰路につきました。



## ～ 互助会 大忘年会 (12月20日) 43名参加 ～

三沢市の「ホテルグランヒルつたや」において年を締めくくる大忘年会が開催されました。おいしい料理とお酒を味わいながら互いをねぎらい合い、ステージ上では自慢の歌声や踊りを披露しました。締めくくりに「炭坑節」では皆が輪になって踊り、終始和やかで楽しい会となりました。







## 口コミで広げよう！仲間の輪

### 新入会員募集

センターの事を知りたい、入会したいというお知り合いの方がおりましたらぜひお誘いください。皆様のご協力をお願いいたします。

入会したい方は必ず入会説明会に参加してもらうことになります。説明会の日程をお知りになりたい方はセンター事務局へお問い合わせください。

センター事務局 TEL 0178-52-3177

### 令和5年度 会員数



区分	男性	女性	計
六戸町	56人	36人	92人
おいらせ町 (下田地区)	77人	31人	108人
おいらせ町 (百石地区)	51人	38人	89人
計	184人	105人	289人

(令和5年11月30日現在)

## インボイス制度について

昨年10月からインボイス制度が始まり、消費税の納税義務が免除されていた事業主にも納付が義務付けられるようになりました。会員の皆様の配分金には内税として消費税が含まれているため、皆様が課税事業者として消費税分を納入するか、センターが配分金の消費税相当額を納入するかの必要が生じます。当センターでは会員の皆様の配分金額に影響しないよう、発注者の皆様にご理解いただいたうえで事務費率を値上げし、ご負担していただく形をとっております。

## 配分金の所得税法上の取り扱いについて

シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とされており、その金額や公的年金の受給等により、確定申告をする必要があります。配分金収入については必要経費として55万円までの控除が認められています。(ただし収入金額を限度とします)

### 例) 配分金と公的年金等の場合

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{配分金} - \text{必要経費の} \\ \text{控除55万円} \end{array} \right. + \begin{array}{l} \text{公的年金等} - \text{公的年金等} \\ \text{控除額} \end{array} - \left[ \begin{array}{l} \text{基礎控除} + \text{その他の} \\ \text{48万円} \quad \text{所得控除} \end{array} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

所得の内容は事業所得（農業等）、センターからの配分金所得、派遣事業に係る給与所得、年金所得など個人により異なります。これにより控除される金額も変わりますので、所得の額に限らず申告することをお勧めします。詳しい内容については、町税務課へお問い合わせください。

### 編集後記

会員の皆様におかれましては、健康で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスによる制限が緩和され、観光地にも賑わいが戻り、スポーツ界では大谷翔平選手の活躍が国内外を沸かせた年になりました。一方、高騰し続ける物価や生活費に加え、インボイス制度の開始、世界に目を向ければイスラエル・パレスチナ問題等、直面する課題はまだ多いです。

夏場には猛暑が続き、会員への負担軽減策として就業を午前で切り上げる等、創意工夫をした年でした。こうして新年を迎えられましたのも、ご理解くださった発注者の皆様、そして、会員の皆様のおかげであり、ここに深く感謝申し上げます。

今年の干支は「辰」です。

令和六年の「甲辰（きのえたつ）」には春の日差しが大地に降り注ぎ、成長や変化を促すという意味があるそうです。これまでの努力が認められ更なる成長を遂げたり、人知れず頑張ってきたことが開花するかもしれません。

当センターも干支にあやかり、これまでの努力を結実させ、ますます繁栄していけるよう努力してまいります。

### 訃報

六戸町 十文字 弘子様 四月  
おいらせ町 小山 順二様 七月  
おいらせ町 梨木 司様 八月

謹んでご冥福をお祈りいたします

